

ETCの快適さが、いよいよバイクにも

耐水・耐振性に優れた小型・軽量の ETC 車載器です。



車載器本体、アンテナ、インジケータの3ピースから構成され、二輪車用として不可欠な条件である防水性 (*JIS D0203-S2) や耐振性を確保し、かつスペースの少ない二輪車でも装着を容易にするよう、各ピースの小型化に努めました。

*JIS D0203-S2：自動車部品の耐湿及び耐水試験方法

本製品の特長

01

優れた防水・防塵性

JIS 規格 D0203-S2 をクリアした防水構造。万が一 IC カードコネクタに水分が付着しても、乾いた布やティッシュなどで吸い取り、拭き取りが容易にできます。

02

優れた耐振性

フタによってカード全体を覆い、端子部を防振材によってさらに押さえつけることで、振動による接触不良を回避します。

03

車載器の状態をインジケータ表示

四輪用車載器のようなブザー音や音声によるご案内に代わり、インジケータのLED (緑／赤点灯) にて状態を表示します。

●「緑点灯」：ETC カード認証状態

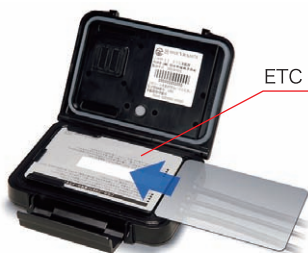
●「赤点灯」：エラー状態

装着例

※なお、お客様による本車載機のお取り付けはできません。
必ず二輪車用車載器の取扱店にて取り付けてください。

a ETC 車載器 本体

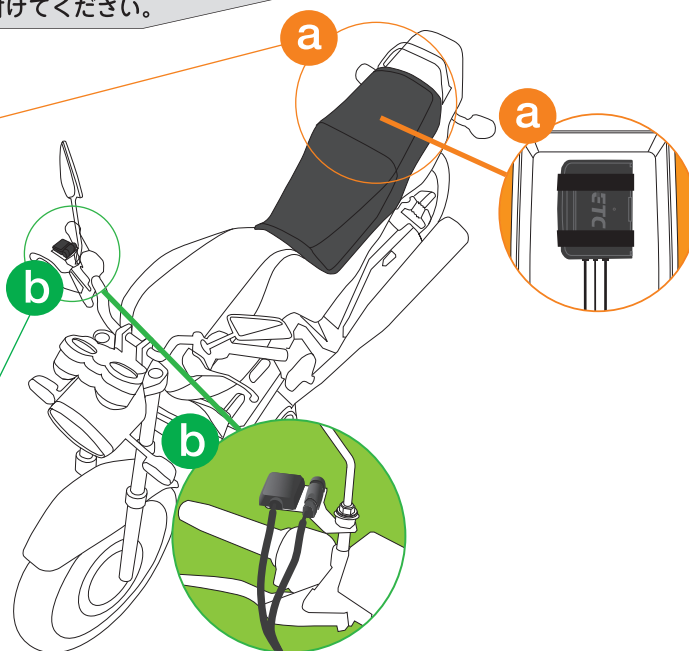
本体は、シートの下などに固定します。
電源 (DC12V) は車両より電源供給を行います。



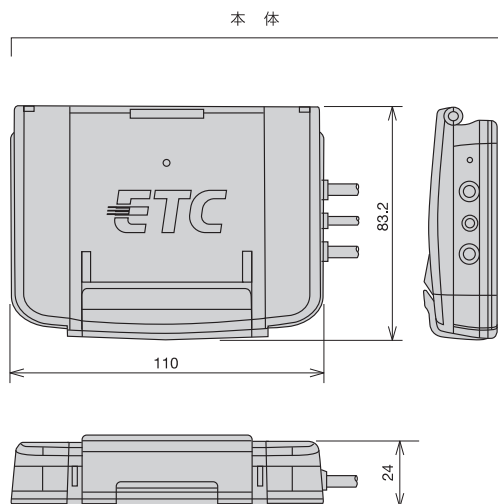
ETC カードを差し込み使用します。

b アンテナとインジケータ

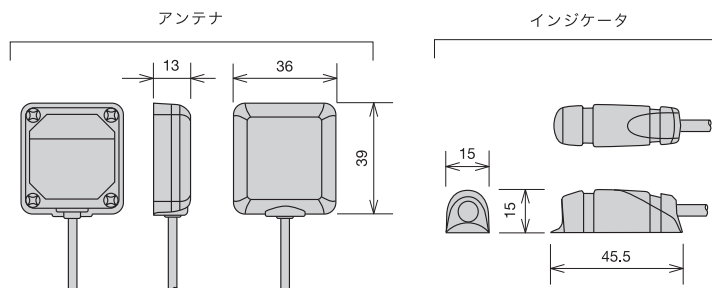
アンテナとインジケータを別売の取付用ステーで固定します。
お客様がご利用のバイクの形状により取付方法が若干異なります。
取り付けの際は取扱店の方とご相談ください。



外形図 / 仕様



電源電圧	: DC12V 専用
動作温度範囲	: -20℃～+85℃ (ETC カードは除く)
寸法	車載器本体 : 110(W)×83.2(D)×24(H) [mm]
(突起部除く)	表示器 : 15(W)×45.5(D)×15(H) [mm]
	アンテナ : 36(W)×39(D)×13(H) [mm]
	表示器ケーブル : 2 m
	アンテナケーブル : 2 m
	電源ケーブル : 1 m
質量	車載器本体 : 約 190 g
(ケーブル除く)	表示器 : 約 8 g
	アンテナ : 約 20 g



道路事業者からのお願い

並走・追抜禁止

料金所レーン内で並走・追い抜きをすると、正常な通信の妨げになり、開閉棒が開かないことがあります。重大事故につながる恐れがありますので、絶対におやめください。

開閉棒に注意

ETCレーンに設置されている開閉棒は、正常な通信ができないなどの理由により開かないことがあります。前を走行する車と十分な車間距離を保持した上で、十分に減速し、開閉棒が開いたことを確認してから通行してください。

速度 20km/h 以下厳守

ETCレーンに設置されている開閉棒は、正常な通信ができないなどの理由により開かないことがあります。20km/h を超える速度で進入した場合、開閉棒に接触するなどにより、重大事故につながる恐れがあります。20km/h 以下に減速し、徐行して通行してください。

注意事項

ETC の走行にあたって

1 乗車時 (ETC カードのセット)

- ETC カードには有効期限がありますので、必ずご確認の上、利用可能な ETC カードをセットしてください。
- ETC カードを車載器に確実に挿入し、正常に動作することを確認してください。正常に挿入され、通信が行える状態になると車載器のインジケータ部分が緑色に点灯します。

2 料金所通過時 (ETC レーンの通過)

- 十分に減速 (20km/h 以下) した上で、ETC レーンに設置されている開閉棒が開いたことを確認し、通行してください。
- 前を走行する車両が何らかの理由で停車することがあります。十分な車間距離を保持し、通行してください。
- 並走・追越し・蛇行・斜行等を行った場合、ETC が正常に動作せず、重大事故につながる可能性があります。料金所レーン内では十分な車間をとり、1 台ずつまっすぐに進入してください。
- 渋滞などで ETC レーンに自動車が増えている場合も、絶対に追い抜きはしないでください。重大事故につながる可能性があります。
- ETC レーン内では路面表示 (レーンマーク) にしたがって走行するようにしてください。
- 案内板や路面表示等により、二輪車が通行可能な ETC 車線であることを確認し、進入してください。
- 一部の本線料金所において、料金所左側の ETC レーンの利用を推奨しています。対象となる本線料金所では、「二輪 ETC 左へ」などの誘導案内板を設置しています。

3 降車時 (カードの取り出し)

- 二輪車から降車する時は、盗難防止のため必ず ETC カードを取り出してください。

異常発生時の留意事項

- 「ETC」もしくは「ETC 専用」の表示があるレーンを通行中に開閉棒が開かなかった際は、後続車両による追突事故の防止などお客さまの安全を確保するため、開閉棒および後続車両等に十分注意を払い、安全を確認の上、開閉棒を避けて通過し、ETC レーンから退避してください。この場合、安全を確認の上、駐停車が禁止されていない場所から遅滞なく ETC レーンを管理する高速道路会社等に連絡し、指示にしたがってください。
- 後退、U ターン等をしたリ、他の車線に移動したりしないでください。

車載器の取扱いについて

- アンテナ部の設置場所や角度を変更しないでください。また、アンテナ部を覆うように物を置いたりしないでください。
- 車載器の分解、改造等、機能を損なうおそれのある行為は絶対に行わないでください。重大事故につながる可能性があります。

ETC カードの取扱いについて

- 有効期限を過ぎている ETC カードでは ETC を利用できませんのでご注意ください。
- ETC カードの分解、改造等、機能を損なうおそれのある行為は行わないでください。
- ETC カードを紛失、盗難等により亡失した場合および破損、変形した場合は直ちにその旨を ETC カード発行者に通知してください。

※ETC ご利用の際には、各高速道路株式会社・地方道路公社の定める供用約款、営業規則、ETC システム利用規程等に従ってご利用ください。

※外観・仕様などは、予告なく変更することがあります。



注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。



日本無線株式会社

www.jrc.co.jp

本社事務所 〒167-8540 東京都杉並区荻窪 4-30-16 藤澤ビル

製品についてのお問い合わせは

JRC サポートセンター 二輪 ETC 窓口

受付時間: 9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00 (土・日・祝祭日・弊社休業日は除く)

- 一般加入電話・公衆電話から : 0570-018800
- 携帯電話・PHS から : 0422-45-4824